

カタロにて **プリザーブドフラワー シェリー**

日時： 9月 12日(月)・24日(土)
13:00~15:00

体験： 3,000円 (全て込み)

*ダリアを使った鮮やかなお花のくす玉アレンジです。
*趣味、資格、加工、おむつケーキなどレッスン、
オーダー承ります。

お問合せ・お申込み:

片岡 090-7267-4498
HP <http://p-f-cherie.petit.cc/>



カタロにて **韓国語講座**

日時： 9月 12日(月)・26日(月)
10:00~11:30

会費： 3,500円

講師 邊 美仙
韓国ソウル出身。ソウルにて誠信女子大を卒業後、筑波大学の大学院修士課程を修了卒業。

お問合せ・お申込み

篠崎 080-5543-7489



カタロ通信

VOI.163

2011年 9月号

<http://www.e-kitazawa.com/>

北澤工務店

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-7
TEL: 0297-60-1333
FAX: 0297-60-1311
e-mail: info@e-kitazawa.com

カタロ

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12
TEL: 0297-60-1666
閉館日: 水曜日
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

甘味café 空~くう~

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12
TEL: 0297-63-0730
定休日: 水曜日
e-mail: kuu@e-kitazawa.com

財団法人性能保証住宅登録機構加盟建設業許可茨城県知事(般-17)第22696号 宅地建物取引業者茨城県知事免許(3)第5344号

ぼちゃぼちゃミセス コーナー

先日、娘が興味があると自治会の懇談会に参加し、その時頂いた資料の一部『叱るとき やってはいけない10か条』をご紹介します。

『叱るとき やってはいけない10か条』

第1条 感情的に叱ってはいけません

感情的に叱らないためには、一度深呼吸をして、気持ちを落ち着けてから叱るといいでしょう。感情的に叱ってばかりいると、情緒不安定な子どもになってしまう場合があります。

わあ、感情的に怒っているわ!

第2条 子どもの言い分を聞かずに叱ってはいけません

例えば、兄弟喧嘩では、理由も聞かずに上の子を叱ってしまうことも多いのではないのでしょうか。これに限らず、子どもの話を聞かずに、頭ごなしに叱ってはいけません。まず、冷静に子どもの話を聞いてあげましょう。

第3条 くどくどいつまでも叱り続けてはいけません

これでは、かえって親の意図が伝わりません。親が伝えたい内容は心に残らず、ただ怒られているという印象だけが強く残ってしまいます。

くどくどいつまでも怒ってるわ!

ほんと、疲れていると怒りっぽいかも?

第4条 自分の都合で叱ってはいけません

疲れているからといって、八つ当たりで叱ってしまったことはありませんか?あとでお母さんが後悔するだけです。

第5条 両親が一緒になって叱ることは避けましょう

子どもの逃げ場がなくなってしまいます。一方が叱れば一方がフォローするという形が理想的です。

第6条 誰かと比べて叱ってはいけません

誰かと比較してはいけません。ひがみやすい子になってしまいます。同じ子と比較していると、その子のことが嫌いになってしまう場合もあるので気をつけましょう。それは兄弟間でも言えることです。

「もう、知らないからね!」「勝手にしなさい!」って、言ってる。ええ~!絶対言っちゃいけないの?

第7条 昨日と今日で言うことを変えてはいけません

一貫性をもって叱らないと、子どもは不自信を抱きます。また、父親と母親も躰に関して話し合い、統一性をもたせましょう。人によって言うことが違っていると、子どもは迷ってしまいます。

第8条 全人格を否定する言葉や子どもを突き放す言葉を使ってはいけません

「生まれてこなければよかったのに!」など、全人格を否定するような言葉や「もう知らない!」「勝手にすれば!」「出て行きなさい」など、子どもを突き放す言葉は子どもの心に深い傷となって残るので、絶対に使ってはいけません。

第9条 今叱っている内容に加えて昔のことまで引っ張り出して叱るのもタブーです

叱っているとそのことに関連した過去の過ちも思い出し、つい昔のことまで叱ってしまうことも多いようです。終わってしまったことを言っても意味がない上に子どもが嫌な思いをするだけです。

第10条 愛情のない体罰はやめましょう

体罰を与えることによって、親の意図が伝わりにくだけでなく、子どもの心に深い傷を残します。さらに、その恐怖から嘘や隠し事などで自分を守ろうとしたり、友だちにも乱暴になったりする場合があります。

(教育コンサルタント 上野緑子氏著)

このプリントを見せられた時、最初は「言っちゃってるね」と笑っていましたが、最後は冷や汗タラリ。上の娘(大学3年)を感情的に叱ることはありませんが、下の3歳の娘には、いけない行動を叱るべきところ、感情で、疲れているとなおさらイライラが増し、最後は「もう知らないからね」と言っていました。40代後半の体に余裕がなく、気持ちには余裕を持って生活しなきゃなあと反省。「ごめんね。ママと一緒に成長できるように頑張ります」と思うぼちゃぼちゃミセスでした。

皆様の生活に役立つ情報を記載していくコーナーです。担当は北澤工務店のぼちゃぼちゃミセスこと黒木です。

つくば市 K様邸



地鎮祭を執り行ないました。



つくば市 I様邸

来春完成が楽しみです!

...北澤工務店&甘味Café 空~くう~から...



9月 空のミニショップは...

『手作り陶器 りつこ』 ~ 陶器販売です。



無茶苦茶に暑かった夏も峠を越え、9月です。『暑さ寒さも彼岸まで』とは昔の人がよく言ったもので、これから味覚の秋、食欲の秋、読書の秋がやってきますね。いかがお過ごしですか。



《ながちゃん先生との出会い》
以前より顔見知りであったながちゃん先生と、初めてがっぴりよつで関わりを持っていただいたのが昨年9月、三浦半島で開催された岡部明美さん（あけみちゃん）の3日間のセミナーでした。『ながちゃん』と呼びせていただいているものの、娑婆では総合病院の副院長先生で、外科医です。セミナー中も急患が入り緊急手術ということになり一時退席したものの、一晩明けてまた参加（！）されたという、超多忙な方です。

そのながちゃんとペアを組む機会があり、あけみちゃんが全員にアイコンタクトの実習を促した時のこと。この実習、これまでも何度も経験がありますから、軽い気持ちでその場に座りました。

静かな空間。ながちゃんと向かい合い、両手に触れて、お互いの目の奥にそーっと寄り添い、ただただ感じる。大きな瞳・・・あたたかな手・・・まっすぐな眼差し。。。



・・・ぼくの瞳から、ながちゃんの瞳から、ボタボタと音がするほど大粒の涙がこぼれ落ちた。遠い昔、何処かで一緒だったような。懐かしさと優しさと労りと『ひさしぶり』と。。。。

《震災》
3月11日のあの東日本大震災が発生してからというもの、ぼくはとにかく走り続けた。片時も休まず屋根のことを考え、屋根に上り、お客様を回った。かわらぶき職人に来ていただくために走った走行距離は、いったい何千キロになるだろう。業界ルールに従わないぼくを排除する人もいたけれど、支えてくれる人、助けてくれる人もたくさん現れた。その模様はぜひ『おさむのブログ』をご覧ください。

結果として『ご先祖様を迎えるお盆までに修復を完了する』という目標を達成することは出来なかったけれど、ぼくは自分の持つ力を出し切った。103件の相談件数はお盆休みに入る段階で9件に。キセキの連続でした。有り得ないことが起こりました。何度もなんども涙を流しました。ピンピンに張り詰めた毎日に、やっとひとつの区切りをつけることができました。

《再会》
そんな折、あけみちゃんの活動をサポートしているまゆ亭さんからメール 『おさむちゃん、忙しいのは承知しているんだけど、今度の日曜日はおづきの会に参加してみない？』 とのお誘い。お盆が明けて、新潟の北越瓦さん、京都から井辻瓦さんが来てくれていましたから、当然ムリ！！とっていました。そしたら、打ち合わせを予定していたお客様と東京でお会いすることになり、なんとその場所が会場の近くであることを知り、そして更に雨が降ってきた！！ということは屋根工事は動かない。ということは『参加しなさいよ』という神のお告か。。。『急遽参加してもいい？』とまゆ亭さんに電話すると、『ゼーっ待ってま〜す！！』と。

震災以来、このような機会に参加するのは全く初めて。久しぶりの会場の空気に多少の戸惑いを感じていると、『おさむちゃん！！』『おほ〜おさむちゃんだ』『おさむちゃん！！』・・・手を振って迎えてくれる仲間がいました。この居心地の良さ、ただいまっ！と感じです。今回は震災ボランティアとして東北方面で支援をされてきた主婦バンド 『コクーン』とあけみちゃん

んのコラボコンサートがメイン。気持ちよくそのコンサートを楽しんでいると背中に人影が。。ながちゃんじゃないですかー！！！

《つながり》
休憩時間、久しぶりの再会にぼくらは思わず抱き合ってお互いの存在を慈しみあった。ながちゃんも今日は来れない状況だったのに来れることになった。そのながちゃん、ぼくの目をじっと見て、目にいっぱい涙を浮かべて、ただただぼくをまるごと受容してくれた。ながちゃんはぼくのこの期間の活動なんて知らないはず。つながっていたんだ。ぼくが被災地茨城だから、ぼくの性格だからさぞ・・・と遠い空の下で思ってたさっさといたんだ。

《メールのやりとり》
地元に戻ってきて、さっそくながちゃんにお礼のメールを書きました。『ながちゃん、こんばんは。昨日はほんとにほんとに、お会いできてうれしかったです。まさかお会い出来るとは思わなかったです。（中略）すーっと言えなくていただけど、ながちゃん目を見たとき思わず出てしまった。『つかかった！！』って。やっと言えた。吐き出したかったけど、出せないでいた。そしたらカラダの全細胞からふーっって力が抜けて、涙が滝のように溢れた。ながちゃん、ほんとうにありがとうございました。3月11日以来、あれだけわくわくして大声で笑ったのは初めてです。それともう一つお伝えしたくて。和みヨガでペアを組んだ時のこと。ながちゃんの手。ふかふかです。まるであかちゃんの手の手ようでした。感動の手でした。この手こそ、人々の命をつないでいる先端なんだと感じたら、もう愛おしくて愛おしくて。。。「ありがとうございます。これからもよろしく頼みます！！」そんな気持ちで和みヨガさせていただいたんです。ありがとうございました。また必ずお会いします。おさむ』



すぐにながちゃんから返信をいただきました。『おさむちゃん、昨日は会えて僕も本当にうれしかったです。おさむちゃんのことはずっと気になっていたんだけど、どうしてよいかわからなかった。そのうしろめたさもあったんだと思うけど、会った途端に、自分でも驚くほどの感情が心の奥底から湧きあがってきました。震災以降、大した苦勞もしてない自分に、おさむちゃんのお気持ちがわかるはずもなく、ただただ聞くことしかできませんでしたが、おさむちゃんのお気持ちが楽になったのならこんなにうれしいことはないです。よかった。それにしても、まさか、あそこまでの苦勞をされているとは、知りませんでした。あらためて本当にお疲れ様でした。天は、そんなおさむちゃんをしっかりとみていたのですね。この先も皆のため良い家を造り続けてください。手を褒めいただきありがとうございます。これまでの僕の仕事を支えてくれたこの手をほめてもらうのは素直にとてうれしいです。もちろん、内臓だって足だって自分の体はどれも大切なはずですが、患者さんとの関わりにおいて、やはり手は大きな意味を持っています。これからも大切にしていきたいと思えます。（中略）

これからが社会大変の本番、もっともっとたいへんになるとおもいますが、破壊の後に素晴らしい未来が到来することを僕は確信しています。自分の力をめいっぱい発揮して楽しみながら地球のために貢献しましょう。次回会う日を楽しみにしています。ながちゃん』

全ての事象に意味と価値があり、学びがあるとすれば、この震災はぼくにとって、あなた様にとって、どんな意味と価値がありどんな学びがあったのでしょうか。ぜひぜひ、深く感じたいものです。ではまた。



龍ヶ崎市 Y様邸 完成しました。



龍ヶ崎市Y様邸が完成し、8月吉日お引渡しをさせていただきました。

外壁、内壁（天井・和室・リビング・洗面所・押入れ・クローゼット・トイレ・食品庫に至る全て）共に無添加漆喰を使用しました。リビングの一部にコーラルストーン（珊瑚や貝の化石が入った大理石）を使用し、お部屋のアクセントに！

また玄関天井は西の内和紙（黒皮入り未晒）を使用しました。

洗面所・トイレの引戸には輸入品の装飾板ガラスを使用した北澤工務店オリジナル建具。

大容量のげた箱、階段下収納、洗面所収納、2階の幅広押入れにウォークインクローゼット、食品庫、玄関横収納等、大容量の収納場所を確保しました。食器棚も大工さん手作り。 家族と環境に優しい、自然素材の家の完成です。

杉の8寸角大黒柱



床材、玄関框は無垢のさくら材を使用



洗面所〜お風呂



洗面所とトイレの引戸



トイレの手洗いボール